

龍の口から水月園までの環境整備事業

◆事業の目的・背景

御柱大祭以降、観光客の街歩きが浸透し、「伏見屋邸」などの史跡を歩いて巡る方々が増えているが、「水月園」等の歴史・文化・観光スポット周辺を歩いて巡る環境は十分なものではない。そこで、観光客や町民が気軽に町内の歴史や文化に触れ、楽しく街歩きができるように、歴史文化の拠点とそれを結ぶ導線の安全環境を整備する。



◆チャレンジ事業支援金の活用実績

活用年度	事業内容	支援金額
平成29年	<ul style="list-style-type: none">龍の口から国道142号線までの慈雲禅寺参道階段の右側に手摺り全長76m、支柱1mのものを35本設置階段中間部から矢除け石の参道石積み補修整備	760,000円
平成30年	<ul style="list-style-type: none">石階段に昨年と反対側に手摺りを設置石段横石垣上部に玉竜の植栽。稲荷堂から矢除け石間の石積の整備	1,290,000円
令和元年 (実施中)	<ul style="list-style-type: none">歩きやすい環境を整備し龍の口から水月園入口までの散策コースの整備慈雲寺や周辺参道の桜をライトアップ	1,000,000円

◆事業成果

- 石段の手摺りは利用者から「安心できる」との声を聞いている。
- 古き良き場所「お不動様」「稲荷大明神」が祀られている所を訪れる観光客が多く、安全に観光していただくために擬木を使った柵を作り安心して散策通行できるようになった。

◆工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

- 平成31年度も引き続き水月園までの参道整備に取り組み継続していくが、多くの人の手が必要になると考えるのでより多くの方に参加をお願いしていく。